

冬季合宿報告 硬式テニス部

3日間、ニューイヤーカップに参加しました。自分より実力が上の選手たちとたくさん試合をすることができ、選手の成長を実感できる3日間でした。このような貴重な経験をさせていただき、ご協力いただいた保護者の皆様、運営をしてくださった方々、ありがとうございました。関東予選、総体予選に向けて更に一生懸命練習に励んでいきます。

以下は、生徒が合宿終了後テニスノートに記入したものです。一部をご紹介します。

『千葉ニューイヤーカップに参加して』（男子テニス部1年）

1月4日から6日に、千葉県白子テニスコートでニューイヤーカップが行われ、初めて参加しました。この合宿は東北から北陸、全国大会出場者から県大会レベルの約350人が参加した大きな合宿でした。話を受けたときは、実力もないし、親にも迷惑をかけてまで行く意味があるのか迷いましたが、目標に少しでも近づくために参加を決意しました。

1日目は、シングルス4試合、ダブルス1試合を行い、1勝もできませんでした。試合中に調子を落としてしまうとどんどんネガティブになってしまい、余計にうまくいかなくなってしまうことが大きな敗因でした。夜には、亜細亜大学テニス部の監督の先生が講師として来てくださり、ミーティングを行いました。話の中で一番印象に残っているのは、「常に考えること」です。試合でも日常生活での常に考えて萎縮しないようにネガティブにならないようにしようと決意しました。

2日目は5時半に起床し、早朝練習を開始しました。前日の悔しさとミーティングを思い出しながら練習をしました。この日はシングルス4試合を行い、1勝3敗でした。結果は悔しさの残るものでしたが、全試合でポジティブに諦めずにプレーすることができ、成長を実感し、新たな課題が次々にでてきました。試合後、フットワークの練習を行い、その日の夜は、テニスの勉強会を行いました。

最終日はシングルストーナメントをした後、交流戦を行いました。トーナメント戦では相手の速くて重いショットに圧倒され惨敗でした。しかし、その後の交流戦では、自分のリズムで試合をうまくコントロールすることができ、1勝することができました。全体解散後、砂浜に移動し、海岸トレーニングを行いました。とても苦しく、自分に甘えてしまうこともありましたが、最後までやり遂げた達成感がありました。

今回の合宿を通して、県大会以上の選手と試合をし、そのプレーを肌で感じることができました。また、参加する前よりも、目標をもって毎日努力していこうと改めて決意することができました。試合の結果は、2勝11敗と悔しく情けなかったですが、この結果を糧にこれから気合を入れて練習していきます！

最後に、お世話になった先生方、スタッフの方々、参加させていただいた保護者の皆様本当にありがとうございました。